

荒木悠 | Yu ARAKI

1985 山形県生まれ
京都在住

2013 タシタ・ディーン ワークショップ ボティン財団 参加 サンタンデール、スペイン
2010 東京藝術大学大学院映像研究科メディア映像専攻修士課程 修了
2007 ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部美術学科彫刻専攻 卒業、セントルイス、アメリカ

個展

2023 「LONELY PLANETS」十和田市現代美術館、青森
2022 「SWEET ROOM」RC HOTEL京都八坂、京都
「双殻綱：第二幕」無人島プロダクション、東京
2021 「約束の凝集 | HALFWAY HAPPY vol. 4 荒木悠」gallery αM、東京
「三泊五日 | THREE DAYS, FIVE NIGHTS」板室温泉大黒屋、栃木
2019 「RUSH HOUR」CAI現代芸術研究所/CAI02、札幌
「ニッポンノミヤゲ | LE SOUVENIR DU JAPON」資生堂ギャラリー、東京
「NEW APERITIF」スプリングパレーブルワリー京都、京都
2018 「LOST HIGHWAY (SWEDED)」ボルボ スタジオ青山、東京
2017 「双殻綱：第一幕 | BIVALVIA: ACT I」無人島プロダクション、東京
2016 「複製神殿 | TEMPLE OF THE TEMPLET」アートギャラリー1/Café小倉山 横浜美術館、横浜
2014 「MOTHERLANDS」実家JIKKA、東京
2014 「WRONG TRANSLATION」The Container、東京

単独上映

2019 「BILDFENSTER: Yu Araki」Cinema Houdini、チューリッヒ、スイス
2018 「AOYAMA Unlimited Vol.5: Yu Araki」void+、東京
2017 「あざみ野アートシネマ Vol.3 荒木 悠：観察と手口」横浜市民ギャラリーあざみ野、横浜
2012 「ウォーターゲートの夕べ | EVENING AT THE WATERGATE」ホワイトハウス 和心団ワシントン、水戸

主なグループ展／上映*

2024 「奇数ソックスとノード: Nurturing Nodes in the Nook of an Odd Sock」、アートギャラリーミヤウチ、広島
「Four Elements 2024 Winter」無人島プロダクション、東京
「恵比寿映像祭2024一月へ行く30の方法」東京都写真美術館、恵比寿ガーデンプレイス センター広場、地域 連携
各所 ほか
2023 「自然変遷、行為蜕变——國限」西岸美術館 B1多機能厅、上海、中国
「崩壊記憶之宮」臺灣當代文化實驗場、台湾
「T-HOUSE New Balance presents art installation ANOTHER DIAGRAM」T-HOUSE New Balance、東京
「Berwick Film & Media Arts Festival」、ベリック・アボン・ツイード、イングランド
「恵比寿映像祭2023—テクノロジー? Technology?」コミッションプロジェクト、東京都写真美術館、恵比寿
ガーデンプレイス センター広場、地域連携各所ほか、東京
2022 「50秒」soda、京都
「アダム・ジムシックスキュレーション ビデオプログラム『Working, crawling』」ART WEEK TOKYO、三井住銀行東館1階
アース・ガーデン、東京
「Nantan Remix 2022」南丹市八木町、京都
「SUMMER2022」秋田市文化創造館3F、秋田
「ホームビデオ・プロジェクト—テールズアウト」大阪中之島美術館、大阪
「Man-Made Landscape」Hotel Asia Project、成都時代美術館、成都、中国
2021 「Omoshirogara: 99 Kimonos from the Inui Collection」Museum DKM、デュースブルク、ドイツ
「ALTERNATIVE KYOTO もうひとつの京都 南譚：介在する因子」南丹市八木町、京都
「RESISTERE / RINASCERE」ナポリ国立考古学博物館、ナポリ、イタリア
「Home Sweet Home」KORA Contemporary Arts Center、レッツェ、イタリア*
「Returning: Chapter 1」シドニー・オペラハウス、シドニー、オーストラリア(オンライン展)
「距離をめぐる11の物語：日本の現代美術」国際交流基金(オンライン展)
「Retouch Me Not」第13回恵比寿映像祭、東京都写真美術館*、東京
2020 「Fireworks」Center for Contemporary Art Topography、クラスノダール、ロシア*
「The Birdcage」Goethe-Institut Bangkok、バンコク、タイ*
「Everything You've Ever Wanted is On the Other Side of the Planet」FRANZ JOSEFS KAI 3、ウィーン、オーストリア
「Connections—海を越える憧れ、日本とフランスの150年」ポーラ美術館箱、神奈川
「Welcome to SYLVANIAN GALLERY」ユトレヒト、東京

- 「螺旋の映像祭」逗子文化プラザホール、神奈川*
- 「サッポロ・アート さよなら昭和ビル」CAI現代芸術研究所/CAI02、札幌
- 「Relay to Tokyo—継承と集積」国立ビザンチン・クリスチャン美術館、アテネ、ギリシャ
- 「Beside the Sea: Summer Screening」God's House Tower、サザンプトン、イギリス*
- 「Film From Nowhere」オンライン映像祭、揺動PROJECTS+関内文庫
- 2019 「IMG/3組のアーティストによる映像作品展」Sprout Curation、東京
- 「CONTACT つなぐ・むすぶ 日本と世界のアート展」清水寺成就院、京都
- 「Otak Jepun #2」Tempat Bibah、クアラルンプール、マレーシア
- 「Sette Giorni Per Paesaggi」Palazzo Ghizzoni Nasalli、ピアチェンツァ、イタリア*
- 「The Island of the Colorblind」アートソング・センター、ソウル、韓国
- 「Future Generation Art Prize @ VENICE 2019」Palazzo Ca' Tron ヴェネチア、イタリア
- 「大地の物語」札幌大通地下ギャラリー-500m美術館、札幌
- 「RAM Practice」ユーロライブ、東京*
- 「Future Generation Art Prize」ピンチューク・アートセンター、キエフ、ウクライナ
- 「The Scenes. 25 Years On」La Capella、バルセロナ、スペイン*
- 2018 「Gaëlle Choisne: TEMPLE OF LOVE」Bétonsalon - Center for Art and Research、パリ、フランス*
- 「Video Art from Japan: Knee-Jerk」Silencio、パリ、フランス*
- 「ASIA NOW」9 Avenue Hoche、パリ、フランス*
- 「Homecoming」プレミアム・ラウンジ、ばんえい十勝帯広競馬場、帯広*
- 「Broadway」Newburgh Community Land Bank Artist-In-Vacancy & González González、182 Broadway ニュー
バーグ、アメリカ
- 「Plot Against Gravity」印、ザンクト・ガレン、スイス
- 「EX-ART: Liquid Imaginary」Westminster Institute of Advanced Studies (WIAS) with Centre for Research and
Education in Art and Media (CREAM)、ウエストミンスター大学、ロンドン、イギリス*
- 「視覚芸術百態：19のテーマによる196の作品」国立国際美術館、大阪
- 「Iz Kratke baze 25 FPS-a: Tajni život životinja」MM Center、ザグレブ、クロアチア*
- 「The LIMA Collection: New Work」LIMA media art platform LAB 111、アムステルダム、オランダ*
- 「Out of Sinking」AL、東京
- 「透かし見る2：舞台裏」第10回恵比寿映像祭、東京都写真美術館 東京
- 2017 「Invisible Cities」ダラス・コンテンポラリー、ダラス、アメリカ*
- 「The Way Things Do」Daniel Jacobyとの共同制作、ジョアン・ミロ財団現代美術研究センター、バルセロナ、スペイン*
- 「恋せよ乙女！ パープルーム大学と梅津庸一の構想画」ワタリウム美術館、東京
- 「Herr Jakob Johann Baron von Uexküll」ハーバード・フィルム・アーカイブ、アメリカ*
- 「クロニクル、クロニクル！」CCO Creative Center Osaka、大阪
- 2016 「岡山芸術交流 2016: Development」旧後楽館天神校舎跡地、岡山
- 「Ontology of Influence: Ron Leax and Alumni Exhibition」Des Lee Gallery、セントルイス、アメリカ
- 「Anthropographs: The Meaning of Mold in the Art」ペナキ美術館、アテネ、ギリシャ
- 「囚われ、脱獄、囚われ、脱獄: Screening & Performance」駒込倉庫、東京*
- 「TIME TUNNEL | 時間の穴」青山 | 目黒、東京
- 「囚われ、脱獄、囚われ、脱獄: 10月、車内にて」SUNDAY、東京
- 「クロニクル、クロニクル！」CCO Creative Center Osaka、大阪
- 2015 「WANDERERS」SNEHTA、アテネ、ギリシャ
- 「WAVERS」HIGURE 17-15 cas、東京
- 「現実のたてる音 / パレ・ド・キョート」ARTZONE & VOX Building、京都
- 「Island Iceland Offshore Project」The Bookshop-Projectspace、セイジスフィヨルズル、アイスランド
- 「Sharing Footsteps」ヨンウン美術館、キョンギド、韓国
- 「And the Story Goes」WING | Platform for Performance、Chai Wan Mei、香港*
- 「藪の中」ギャラリー・オーブ、京都造形芸術大学、京都
- 「OBJECTS IN MIRROR ARE CLOSER THAN THEY APPEAR」the three konohana、大阪
- 2014 「The Moving Image Project」Sluice_screens、Bushwick、ニューヨーク、アメリカ*
- 2013 「Tacita Dean Workshop Exhibition」Villa Iris、Fundación Botín、サンタンデル、スペイン
- 「Move on Asia: Video Art in Asia 2002 to 2012」ZKM、カールスルーエ、ドイツ
- 「Toyonaka Joint Factory -豊中共同製作所-」豊中市民ギャラリー、大阪
- 「Scotiabank's Nuit Blanche Toronto: 13」Propeller Centre for the Visual Arts、トロント、カナダ*
- 「+1」Marrickville Garage、シドニー、オーストラリア
- 2012 「971 Horses and 4 Zebras: Artists Apply Animation」テート・モダン、ロンドン、イギリス*
- 「Tokyo x Hanoi x Art」La Quatrieme Creative Lab、ハノイ、ベトナム
- 「El pacto ficcional: Notes on the Uncanny」A*DESK、バルセロナ、スペイン*
- 「Unknown Life」Underground、東京
- 「Tokyo Story 2011」トーキョーワンダーサイト本郷、東京
- 2011 「Tong: An International Exhibition of Contemporary Art」海印寺、韓国
- 「Streaming Festival 6th edition」ハーグ、オランダ*
- 「ALMOST DOWN」gallery + café tayuta、東京
- 「ART LOVE JAPAN」IN RIVERS GALLERY、ブルックリン、アメリカ

- 2010 「PEEP SHOW – Has the Computer become the Contemporary Peep Box?」Ino.w.here、ロンドン、イギリス
 「腹違いの姉妹都市 | SISTER CITIES DIFFERNT MOTHER」トーキョーワンダーサイト本郷、東京
 「BAC! 11.0 Barcelona Art Contemporary Festival XI Edition」Casa Asia、バルセロナ、スペイン*
 「Sugary Photographs with Tricks, Poses, and Effects」Novylon、アントワープ、ベルギー*
 「DOUBLE VISION ~fiction/reality relationships in present-day images」ESBANM Gallery、ナント、フランス
 「Media Practice 09-10」東京藝術大学大学院映像研究科新港校舎、横浜
- 2009 「バイト仲間と帰国子女 | THE ALBEITERS AND RETURNEE」テルメ・ギャラリー、東京

巡回展／上映*

- 2018-9 「Extremely Shorts Touring Program」
 Woodland Pattern Book Center ミルウォーキー、アメリカ*
 The Mini Microcinema シンシナティ、アメリカ*
 Cellular Cinema ミネアポリス、アメリカ*
- 2018-9 「Bodyscapes: new film and video from Japan」
 ロイヤル・カレッジ・オブ・アート ロンドン、イギリス*
 Folkestone Quarterhouse - Strange Love Timebase Media Festival フォークストン、イギリス*
 大和日英基金 ロンドン、イギリス*
 Phoenix Cinema and Arts Centre レスター、イギリス*
 Fabrica ブライトン、イギリス*
- 2012-3 「971 Horses + 4 Zebras」
 CAST Contemporary Art Spaces Tasmania タスマニア、オーストラリア
 Monash Art Design & Architecture Gallery メルボルン、オーストラリア
 WIMBLEDON space ウィンブルドン・カレッジ・オブ・アート ロンドン、イギリス
- 2011 「Many people ask me, “Don’t you miss Japan when you live abroad?”」
 Kunstverein Goettingen グッティンゲン、ドイツ*
 Künstlerhaus Bethanien ベルリン、ドイツ*
 LIA – Leipzig International Programme ライプツィヒ、ドイツ*
- 2010 「Move on Asia 2010: Three Minutes of Sealed Time」
 Alternative Space LOOP ソウル、韓国
 Para/Site Art Space 香港
- 2007 「万物理論 Theory Of Everything」
 Process Room アイルランド近代美術館 ダブリン、アイルランド*
 Dongfang: Il Cinema dell’Estremo Oriente Castel Sant’Elmo ナポリ、イタリア*
 Gallery F Scarritt Bennett Center ナッシュビル、アメリカ*

主な映画祭

- アクロス・アジア・フィルム・フェスティバル、カリアリ、イタリア ('21)
 北京国際短編映画祭 北京、中国 ('18 & '20)
 Berwick Film & Media Arts Festival バーウィック、イギリス ('20)
 BFI ロンドン国際映画祭 ロンドン、イギリス ('15 & '21)
 Cinemancia Festival Metropolitano de Cine メデジン コロンビア ('21)
 Corto e Fieno映画祭 アメノ、イタリア ('18)
 Curtocircuito国際映画祭 サンティアゴ・デ・コンポステーラ、スペイン ('18)
 DMZ国際ドキュメンタリー映画祭 坡州市、韓国 ('21)
 EMAF ヨーロピアン・メディアアート・フェスティバル オスナブリュック、ドイツ ('18 & '19)
 EXiS ソウル実験映画祭 ソウル、韓国 ('21)
 Extremely Shorts Film Festival ヒューストン、アメリカ ('07, '17 & '18)
 FESTIFREAK国際映画祭 ブエノスアイレス、アルゼンチン ('18)
 FIDMarseille マルセイユ国際映画祭 マルセイユ、フランス ('21)
 FILMADRID国際映画祭 マドリード、スペイン ('18)
 Go Short国際短編映画祭 ナイメーヘン、オランダ ('18)
 香港国際映画祭 香港 ('18)
 イメージフォーラム・フェスティバル 東京 ('21)
 IndieLisboa リスボン国際インディペンデント映画祭 リスボン、ポルトガル ('18 & '21)
 ボスポラス国際映画祭 イスタンブール、トルコ ('18)
 ハンブルグ国際短編映画祭 ハンブルグ、ドイツ ('18)
 オーバーハウゼン国際短編映画祭 オーバーハウゼン、ドイツ ('10 & '18)

ロッテルダム国際映画祭 ロッテルダム、オランダ('18 & '20)
 ウルグアイ国際短編映画祭 モンテビデオ、ウルグアイ('18)
 JAPAN CUTS: Festival of New Japanese Film ニューヨーク、アメリカ('18, '20 & '21)
 全州国際映画祭 全州、韓国('18)
 カッセル・ドキュメンタリー・フィルム・アンド・ビデオ・フェスティバル カッセル、ドイツ('18)
 KFFFK / ケルン国際短編映画祭 ケルン、ドイツ('18)
 L'Alternativa - バルセロナ・インディペンデント映画祭 バルセロナ、スペイン('18)
 Lima Independiente リマ、ペルー('18)
 ミラノ デザイン映画祭 ミラノ、イタリア('20)
 モスクワ国際実験映画祭 モスクワ、ロシア('18 & '20)
 モスクワ国際映画祭 モスクワ、ロシア('07)
 NeMaf ソウル国際ニューメディア・フェスティバル ソウル、韓国('18 & '20)
 ニンマン映画祭 チェンマイ、タイ('17)
 Rencontres Internationales Paris/Berlin フランス/ドイツ('18)
 シェフィールド国際ドキュメンタリー映画祭 シェフィールド、イギリス('19)
 Slant: Bold Asian American Images Festival ヒューストン、アメリカ('08)
 セントルイス国際映画祭 セントルイス、アメリカ('06)
 東京ドキュメンタリー映画祭 東京('20)
 東京ドキュメンタリー映画祭 in Osaka 大阪('21)
 テッサロニキ・ドキュメンタリー・フェスティバル テッサロニキ、ギリシャ('22)
 The Weight of Mountains映画祭 スカーガストロント;レイキャビク、アイスランド('14)
 up-and-coming ハノーバー国際映画祭 ハノーバー、ドイツ('07)
 ウブサラ国際短編映画祭 ウブサラ、スウェーデン('18)
 VIDEOEX チューリッヒ、スイス('18)
 ウィーン・ショート ウィーン、オーストリア('21)

レジデンス・プログラム

2021 石巻アートプロジェクト 石巻、宮城
 2021 Alternative Kyoto in南丹プログラム TERAKOYA 八木、京都
 2019 RES IN CASAMATERA参加 CasaMatera マテラ、イタリア
 2019 国際交流プログラム参加 R3028 ソウル、韓国
 2019 The Quest of Knowledge参加 MAIX Reserved Forest ペラ州、マレーシア
 2018 ACC-Rijksakademie Dialogue and Exchange参加 ライクスアカデミー アムステルダム、オランダ
 2017 ACC-Rijksakademie Dialogue and Exchange参加 ACCアジア・カルチャー・センター 光州、韓国
 2015 滞在制作プログラム参加 SNEHTA アテネ、ギリシャ
 2013-4 The Weight of Mountainsプログラム参加 NES スカーガストロント、アイスランド
 2011-2 国内クリエイター制作交流プログラム参加 トーキョーワンダーサイト青山 東京
 2010 大学間交流プログラム ナント美術大学(ESBANM) ナント、フランス

受賞歴

2023 特別賞「恵比寿映像祭2023 コミッション・プロジェクト」東京
 2019 ファイナリスト「第5回フューチャー・ジェネレーション・アート・プライズ ヴィクトル・ピンチューク財団」キエフ、ウクライナ
 2018 審査員特別賞「第35回カッセル・ドキュメンタリー・フィルム・アンド・ビデオ・フェスティバル」カッセル、ドイツ
 2018 CAMILA審査員特別賞「第15回Curtocircuito国際映画祭」サンティアゴ・デ・コンポステーラ、スペイン
 2018 審査員特別賞「第4回Filmadrid国際映画祭」マドリード、スペイン
 2018 グランプリ受賞「第20回Videoex」チューリッヒ、スイス
 2018 タイガーアワード受賞「第47回ロッテルダム国際映画祭」ロッテルダム、オランダ
 2007 キャロライン・リスク・ジャニス・プライズ受賞 ワシントン大学サム・フォックス視覚芸術学部 セントルイス、アメリカ



プライベート & パブリック・コレクション

石川文化振興財団
板室温泉大黒屋
国立国際美術館